

## □令和7年度スローガン

笑顔あふれる  
「み」みつけよう夢を  
「た」高めよう志へ/助け合おう友と  
「ち」知恵と  
「や」やる気と  
「ま」真心で

### 【ひとり言】

今号の記事でお伝えしました  
5年生の家庭科授業の  
スペシャル・ティーチャーとして

ご協力いただいた  
栄田町にお住まいの  
杉山さんから  
子どもたちに一人一人に  
針刺しのプレゼントを  
いただきました。

これは、杉山さんが  
今回参加され、  
子どもたちの針刺しを  
ご覧になって、  
家庭科の授業では  
針は1度に数本しか使わない。

それなら、場所を取らない  
小さな針刺しが  
使いやすいのではないかと考え、  
針刺しのプレゼントを  
思いつかれたそうです。

写真をご覧ください。  
5年生全員に、  
こんな可愛い  
手作りの針刺しを  
プレゼントしていただきました。

子どもたちもとても喜んでおり、  
早速、家庭科の時間に  
使わせていただいています。

杉山さん、  
本当に素敵な  
プレゼントを  
ありがとうございました。



## 教育週間特集(2) 地域の方々のご協力に感謝!

先号に続き、教育週間の取組についてお伝えします。  
今号は、6月25日(水)・7日(金)を皮切りに、

これまで行った四日間行った**5年生の家庭科の授業**についてです。(※今週も実施予定です)

この授業は、**地域のスペシャル・ティーチャー**の皆様にお手伝いいただいて実施しました。  
その数何と、延べ40人超。  
子どもたち一人一人に、実に手厚いご指導をいただいたのです。

その時の様子や子どもたちの感想について、  
5年生(3・4組)の授業を担当した山崎教頭が伝えてくれましたのでご紹介します。

### ～たくさんのご協力 ありがとうございました～

学校支援会議の取組である『地域支援ボランティア』の一環として、  
5年生の家庭科「ソーイング はじめの一步」の学習に、  
たくさんの方々に協力いただきました。

子どもたちにとっては初めての裁縫学習ということもあり不安も大きかったのですが、  
各グループに1～2名の方についていただいたことで、  
子どもたちも安心して学習することができました。

「玉結び」「玉止め」「並縫い」「返し縫い」「ボタン付け」など、  
教師一人では、なかなか技能を習得させることが難しいのですが、  
地域の方々のおかげで、5年生全員が習得できました。  
本当にありがとうございます。  
以下に、子どもたちの感想を掲載します。

#### 《感想》

○玉結びのやり方が分からなかったけど、教えてもらってやり方が分かりました。  
もっと家で練習して達人になりたいです。 原口 茉夕

○前向きな言葉や、丁寧な教え方、できたときに自分のことのように喜んでもらって、とてもうれしかったです。 山口 歩乃果

○地域の方たちと裁縫をして、難しいことも簡単にできるようになりました。特に、ボタン付けは難しかったけど、地域の方のおかげですぐにできるようになりました。 田中 絢兜

○地域の方のおかげで、玉結び、玉止めの仕方が分かりました。糸が絡まったときに直してもらったり、優しく教えてもらって嬉しかったです。 中屋 凜子

